

	分類	質問・意見	考え方
1	広場	人工芝エリアの配置を変えることは可能か。	広場の配置については、意見交換会やワークショップ等を通じて、多くの方々からご意見を頂戴しながら、利用者の動線などを検討した結果、現在の計画になっておりますので、ご理解いただきたいと思います。
2	広場	広場の夜間の利用については、どう考えているか。	人工芝エリアについては、防球ネットの四隅の柱に夜間照明を設置し、ナイター利用ができるよう計画しております。 芝生広場については、ナイター利用は想定しておりませんが、外周の園路に照明灯を設置することで、広場内を間接的に照らす計画です。周辺が住宅地のため、過度な明るさとならないように配慮して計画しております。
3	広場	すべる坂（リボンスライダー）や水遊び場、ちびっこ広場は、どのような素材で計画しているか。	すべる坂（リボンスライダー）は、モルタルを滑りやすく磨いた素材で、坂の下（着地場所）は、クッション性のあるウッドチップを設置します。 水遊び場は、滑りにくいですが、はだしでもケガをしにくい洗い出しコンクリートで計画しています。 ちびっこ広場は、人工芝の地面に、ポリウレタン製でクッション性のある遊具を設置する計画です。
4	広場	車いすの利用者でも楽しめるような仕掛けや工夫をしてほしい。	ベンチなどは、車いすの方も一緒に座れ、同じ時間を過ごし、楽しめる工夫を加えていきます。
5	駐車場	駐車マスについて、車いす用の駐車場は、車いす以外の方は利用できないのか。 車いすの方だけでなく、妊婦さんが優先的に利用できるような区画を設置してほしい。	車いす用の区画は、車いすの昇降に必要な幅で、専用の区画となっておりますので、他の方は利用できません。 その他の障がいをお持ちの方や妊婦の方が利用できるよう、信州パーキングパーミット制度に基づき、車いす用（ブルー）だけでなく、車いす以外の方向け（グリーン）の駐車マスの設置をし、表示については、コーンではなく、路面表示を検討します。
6	駐車場	駐車場の舗装材については、どのように検討してきたのか。	ワークショップや意見交換会で、芝生駐車場などの意見がありましたが、維持管理のしやすさや設置・修繕にかかる費用などを勘案し、アスファルト舗装で計画しています。

7	駐車場	車いす用の駐車場が、子育て支援施設にも計画されるようだが、広場の北側の駐車場と重複しており、連携がとれていないのではないか。	それぞれで計画している障がい者専用駐車場は、利用対象者が異なり、重複してはありますが、情報共有により、連携をとって計画をしていきます。
8	人工芝エリア	防球ネットの仕様は、どうなるのか。	人工芝エリアでは、自由にボール遊びができるよう防球ネットを計画していますが、駐車場側とそうでない側で、異なった仕様で計画しています。 駐車場側（南側・西側）については、車両等の物損の恐れがあるので、常時高さ10mのネットを張った状態で計画しています。 北側と東側については、通常時は高さ5mまでネットを張り、必要に応じて、高さ10mまで伸ばせるよう昇降式とする計画で、地面から高さ2mまでは横開きで開閉可能です。 <b>(追記回答)</b> <b>説明会でのご意見を踏まえ、防球ネットの昇降・開閉機能を見直し、四方全てを常時10mの固定式防球ネットに変更します。</b>
9	人工芝エリア	防球ネットの仕様について、一般的な仕様よりも設置費用や故障のリスクが高くなると思うが、昇降式・開閉式にするメリットがあるのか。昇降・開閉機能は必要ないのではないか。	設置費用は大きく上昇するわけではなく、子育て支援施設側の圧迫感の解消を目的として、現在の仕様としています。 <b>(追記回答)</b> <b>説明会でのご意見を踏まえ、防球ネットの昇降・開閉機能を見直し、四方全てを常時10mの固定式防球ネットに変更します。</b>
10	人工芝エリア	昇降式の防球ネットは、利用する子供たちが操作をするのか。危険性があるのではないか。	子供たちが操作を行うのは安全面の問題がありますので、運営者が交流施設に常駐し、必要に応じて操作することを考えています。 <b>(追記回答)</b> <b>説明会でのご意見を踏まえ、防球ネットの昇降・開閉機能を見直し、四方全てを常時10mの固定式防球ネットに変更します。</b>
11	人工芝エリア	子供たちが自由にボールを使える空間とのことだが、人工芝エリアの防球ネットが高く、児童館の園庭のフェンスが低く、矛盾を感じる。 児童館の子供たちが人工芝エリアを使えるようなルールを作ることが必要ではないか。	広場の人工芝エリアと児童館で、どちらにも高いネットができてしまうことを避けるため、検討の結果、現在の案となっていますが、ルールや運用方法については、今後管理・運営の中で検討していきます。

12	人工芝エリア	人工芝エリアについては、子どもも大人も利用できるようにきちんとルールづくりを行ってほしい。	広場の管理・運営の検討の中で、時間帯によって、利用者を分けられるような仕組みを考えていきます。
13	人工芝エリア	防球ネットの網目の大きさはどれくらいか。 また、突風などへの対策はどう考えているか。	網目の大きさは40mmで計画しております。突風などの対策については、安全面に関する強度などの設計基準が示されており、それに準拠した設計としています。
14	植栽	既存樹木の取り扱いはどうなったのか。 植樹については、成長後に植替えが必要となる場合があるが、植栽計画については、どう考えているか。	サクラについては、寿命が近く状態が悪いため、切る方針ですが、イチョウやケヤキについては、整備工事において、枝を剪定することで、管理をしやすくし、残していく方針です。 新規の植栽計画については、検討中ですので、決定しましたらお示しします。
15	植栽	駐車場に植樹の計画があるが、根上がりにより舗装が盛り上がりてしまわないように計画をしてもらいたい。	根上がりは植物の問題のため、完全に対策することはできませんが、植栽帯を設けて根が成長するスペースを充分確保し、計画していきます。
16	植栽	植栽については、既存樹木を残しながら、子供たちが、生物多様性や自然の豊かさを感じられる広場にしてほしい。	植栽については、生物多様性や自然との共生の観点から踏まえて計画していきたいと思っております。
17	照明	安全性は確保しつつ、照明が明るすぎないように計画してほしい。	広場の照明計画については、周辺が住宅地のため、過度な明るさとならないものの、良い雰囲気が出るような計画としております。
18	交流施設	子育て支援施設内の調理室と、交流施設のインキュベーションキッチンの使い分けはどうなるのか。	市民交流施設では、起業支援を目的としていますが、子育て支援施設では、離乳食教室や、子どもの食育講座などの子育て支援を目的としており、整備目的が異なります。
19	トイレ	腰が曲がったお年寄りでも使いやすいような小便器の形状を検討していただきたい。	トイレメーカーに形状を確認するとともに、運営においても何かできないか検討していきます。
20	共通	広場と子育て支援施設の整備について、連携して一体的に整備を行うべきではないか。	広場と子育て支援施設では、整備スケジュールにずれがありますが、調整しながら連携を図っていきます。
21	安全対策	防犯カメラの設置についてはどう考えているか。	広場全体で5台程度設置したいと考えており、配置については検討中ですが、ラウンドアバウトの付近、交流施設周辺、人工芝エリア及び駐車場の周辺等を考えております。

22	安全対策	南側敷地に駐車した場合に、ラウンドアバウト付近の横断歩道から横断するようだが、南側敷地と交流施設の間に横断歩道の設置はできないのか。	横断歩道は警察が設置する施設のため、警察と協議を行いました。ラウンドアバウト付近の横断歩道から距離が近く、設置できないとの結論となっております。
23	安全対策	模型において、ラウンドアバウト付近にキッチンカーが設置されているが、道路に近い位置での利用は危険ではないか。	あくまで使い方のイメージとして設置しているものですが、設計において、通行に支障とならないよう十分な幅員を確保しています。